

キャリアアップに資する教育訓練(別紙)

	訓練名	訓練内容
①	現場業務の基礎・管理手法基礎	・現場入所の心構え、基本的な業務の流れを学ぶ。 ・工事施工に必要な施工管理業務全般について必要な基礎的知識を学ぶ。
②	工程(施工順序・手段)管理手法	・工事の施工計画の策定、工程管理について学ぶ。
③	品質(強度・材料・構造等)管理手法	・工事の品質管理および出来形管理に必要な強度・材料・構造等について学ぶ。
④	職種に応じた資格取得支援	・キャリアカウンセリングを通じて、派遣業務内容に応じた施工管理技士等の資格取得を支援し、長期のキャリア形成を念頭に置き、雇用2年目以降に行う。
⑤	労務管理・マネジメント実践研修	・安全管理および原価管理に必要な知識を学ぶ。

5. 上記教育訓練が、キャリアアップに資すると考える理由

業務における基本的なルールや必要最低限のスキルを積むことでスタートに立ち、その後資格取得支援による必要な資格を取得することによってキャリアアップに資する。

7. 様式第3号-2(第1面)の6の実施にあたってどのようなことを考慮しているのかを具体的に記載すること。

派遣業務の内容に応じて、派遣先と連絡調整しつつ習熟状況を把握して、定期的にキャリアコンサルティングを行うことでキャリアアップの機会を与え、就業意欲を高めることに心がける。
派遣先企業への直接雇用を念頭に、希望者にはその機会が与えられるよう、中長期的なキャリア形成を考慮に入れた研修を提供する。